



2019年  
2月号

# 風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>

子どもたちの顔は  
みんな明るく輝いている。  
外からの光でなく、  
内からの光である。  
天の太陽は  
雲につつまれる日があっても、  
この小さな太陽たちは、  
いつだって好天気だ。

倉橋惣三

寒さ厳しき・・・という言葉がぴったりの候となりました。  
私は、寒さに人一倍弱く、体が硬くなり、縮こまってしまう毎日です。  
そんな寒さの中でも子ども達は、園庭狭しとかけ回っています。  
そして、ここにあるように「小さな太陽達」はみんな輝いています。  
その目は、好奇心にあふれ、手を動かし、足を動かし、じっとしていません。

子どもは「心が動くと体が動く」といわれます。  
子ども達の心動く・・・そんな保育園でありたいといつも話し合っています。  
心動くことを経験し、その中からたくさんの発見や楽しいこと、くやしいことを実感できるような、時間や空間、ひとのかかわりを、私達保育者は黒子になり、子ども達が多くの「内なる輝き」を放てるよう、準備していきたいと思っております。



## お誕生日おめでとう

1才おめでとう	
2才おめでとう	
3才おめでとう	
4才おめでとう	
5才おめでとう	
6才おめでとう	ゆいとくん みゆうちゃん

◇名札の着用をお願いします

2月の予定	
1	金 豆まき
2	土
3	日
4	月 ちゅっちゅこっこの会0才9:30~★ ◇名札着用 なかよし広場
5	火
6	水 ひなまつりハーサル 写真撮り(5才ひなまつり組)
7	木 写真撮り(5才よさこい組)
8	金
9	土
10	日
11	祝 建国記念の日
12	火 0才児健診 健康相談の日14:30~★
13	水
14	木
15	金 ひなまつり会 ◇名札着用 171災害ダイヤル
16	土 ひな祭り会 ◇名札着用
17	日
18	月 ちゅっちゅこっこの会0才9:30~★ ◇名札着用 発達相談の日★
19	火 写真撮り(2.3.4才)
20	水 図書館訪問(4,5才)
21	木 てる子おばさんのお話し会
22	金 幼児誕生会★◇名札着用 会食会(4,5才) 親子わらべ唄の会(18:30~19:00)
23	土
24	日
25	月 ちゅっちゅこっこの会0才9:30~★
26	火 PPD
27	水 ひなまつり会食会(3.4.5才)
28	木
29	/
30	/
31	/

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます  
(予定は変更になる場合があります)

## ひよこ組(0才児)です よろしくね！

ひよこ1組の子どもたちは、少しずつお友だちの存在が気になるようになり、同じ遊びを楽しむ様子が見られるようになってきました。

お部屋の玩具の1つに手提げカバンがあります。子ども達は、それを持ってお部屋の中をお散歩したり、買い物に行くつもりになって遊ぶ様子が見られるのですが、誰か一人がその遊びを始めると、どこからともなくほかの子もカバンを持って、同じように歩き始めます。時には、子ども同士で手をつないで歩く微笑ましい姿も見られます。

お友達と同じことがしたい、同じものが持ちたいという興味の広がり、一人ひとりの遊びの世界の広がりにつながり、お友だちと共に遊ぶことの前段階となっていきました。

## こどものつぶやき りす組(3才児)

室内でブロックあそびを行っている時のことです。

A君:「こっちがぼくの！」

B君:「ちがう！こっちがぼくの！」

と1つのブロックを巡って2人で言い合っています。よく見てみると、2人とも、同じ色と形のブロックを1つずつ手に持っています。「同じ色と形だな～」と思いながら2人の話を聞いていくと、

A君:「こっちは「りす」ってかいてあるから！ぼくの！」

B君:「ぼくも りすぐみ！」

とお互い名前のブロックが自分のと主張していました。

「りす」と書いてある魅力的なブロックの違いに気付き、文字に興味が出てきている今だからこその子ども達の姿であると感じました。又、小さな違いにも気付いてしまう洞察力にも驚いてしまう一場面でした。

## ひなまつり会のお誘い

日時:2月16日(金)・17日(土)  
9:30~

場所:たかさご保育園 1F



会場の関係により2日間に分けて開催いたします。ご都合の良い日1日を選んでいただき、お誘い合わせの上、是非いらしてください。お待ちしております。  
※名札の持参、着用をお願いします。

## 獅子舞が来たよ～！

今年も幼児組さんにお獅子がやってきました。今年はりす組の友希先生が獅子舞を披露してくれました。お囃子に合わせて舞う獅子を子ども達も楽しんで見ていました。最後に一人ひとりおひねりを口に入れ、今年も元気に過ごせますようにと、頭を噛んでもらいました。



## 親子わらべうたの会

日時:2月22日(金) 18:30~

場所:たかさご保育園2F うさぎ組(2才児室)

毎週ちゅっちゅこっこに来てくれるたえこおばちゃんと一緒に日頃遊んでいるわらべうたを一緒に楽しみましょう。

ご兄弟の参加も大歓迎！！皆さんの参加をお待ちしています。



## 171災害伝言ダイヤルについて

当園では、皆様ご存知の通りNTTが設置する「災害伝言ダイヤル体験日」を利用して、毎月15日に園が伝言を発信し、保護者の方に確認していただくという練習を行っております。

下記の流れで行いますので、是非体験して下さい。

- ①毎月15日のAM9時～「171」に電話する
- ②保育園の電話番号を入力
- ③伝言を確認する 手順で確認できます。

尚、災害時は保育園のホームページ(PC版、携帯版)でも掲示板を利用した安否確認も行えます。



## たかさごの教育(自己肯定感) 第10回

ばんび組(1才児クラス)の子ども達は、『じぶんで！』(〇〇くん(ちゃん)が)という言葉がたくさん聞かれ一人で出来ることも増えました。しかしその時の状況や状態によっては「やりたくない！」「ちよつといやだなあ～」「できない！」と訴える姿も多く見られます。自分で出来る、やってみたいという気持ちの育ちに成長を感じられる姿でもあります。しかし、まだまだ大人の見守りや手伝いが必要な年齢でもあります。

私達保育者は、いつも傍で見守り、子どもたちの挑戦しようとする気持ちを認め、一人で出来たときは「できたね」「すごいね」と褒め、嬉しい気持ちを共有し、難しいときには「ここまでできたね、またやってみようね」と一つひとつの気持ちを受け止めることを大切にしています。

又生活やあそびを通してお友達と過ごす嬉しさを味わい、楽しい気持ちを共有したり、お友達と一緒にやってみよう！という気持ちの育ちも援助しています。

子ども達は見守ってくれている存在がいることで安心し、挑戦していく意欲を持つことができ、自信へと繋がっていきます。自分の気持ちを認められることの積み重ねが、「自分は愛されている」という自己肯定感に繋がっています。